

H20 研情第 193-2 号
平成 20 年 10 月 14 日

J-STAGE 利用学協会 御中
電子アーカイブ対象誌発行学協会 御中

独立行政法人 科学技術振興機構
研究基盤情報部長
大倉 克美

大学共同利用機関法人情報・システム研究機構
国立情報学研究所 学術基盤推進部長
安達 淳

お知らせ

国立情報学研究所(NII)と科学技術振興機構(JST)の
学術雑誌電子化関連事業の連携・協力について

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より両法人の事業推進にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

国立情報学研究所(NII)と科学技術振興機構(JST)は、NII が運営する NII-ELS(電子図書館)と JST が運営する J-STAGE(科学技術情報発信・流通総合システム)及び Journal@rchive(ジャーナルアーカイブ)に関し、電子化の重複を回避し、両法人の連携・協力によりさらに多くの学協会誌等の電子ジャーナル化を推進することを目的とした覚書を締結しました。以下に、その主旨をご案内いたします。

- 1) NII は、J-STAGE に掲載している、あるいは掲載することになった学協会誌については NII-ELS での重複した電子化は行わない。
- 2) J-STAGE/Journal@rchive に掲載されない(掲載が困難な)学術情報については、NII にてその流通と提供に努める。
- 3) NII-ELS にて電子化している学協会誌等については、JST は Journal@rchive でのコンテンツ作成を行わない。但し、学協会の強い要望がある場合はこの限りでない。
- 4) NII 及び JST は、論文本文が NII-ELS または J-STAGE/Journal@rchive のいずれに掲載されていても、利用者の利便性を損なわず閲覧・検索できるように努める。
- 5) NII と JST は、共同して学協会への説明会を開催する。

上記についての合同説明会を、11月10日(東京)、12月5日(大阪)にて開催いたします(別途、ご案内を差し上げます)。

両機関は、我が国の学術情報の電子ジャーナル化とその流通の促進に積極的に取り組んでいく所存ですので、今後ともご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

詳細については下記のそれぞれの機関にお問い合わせください。

以上

- 国立情報学研究所(NII): TEL: 03-4212-2340 E-Mail: els@nii.ac.jp
- 科学技術振興機構(JST): TEL: 03-5214-8837 E-Mail: contact@jstage.jst.go.jp